

補助ボイラー給水ポンプの案内羽根の損傷について

平成 17 年 1 月 28 日 15 時 30 分頃、補助ボイラー^{*1} A 号機の定期点検において補助ボイラー給水ポンプ A 号機の分解点検を行っていたところ、案内羽根^{*2} にひびが入っていることを確認しました。

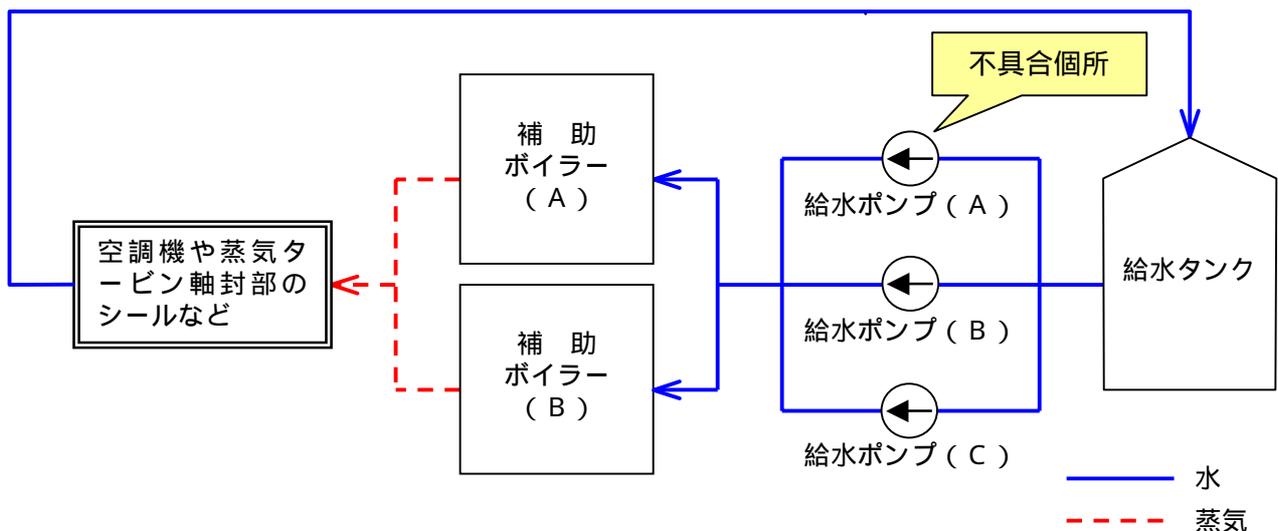
原因は、分解点検のために案内羽根をポンプケーシングから取り外す際、プラスチックハンマーを用いて慎重に作業しましたが、その衝撃により、損傷したものと推定されます。

損傷した案内羽根は、補助ボイラー A 号機の定期点検中に取り替えます。

今後の対策として、案内羽根の取り外し作業にハンマーを使用する際は、当て板を用いるなど、案内羽根に極力衝撃を与えない方法で実施することとします。

* 1 空調機（暖房の熱源）やプラント起動停止時の蒸気タービン軸封部のシール（タービン内の蒸気が軸の隙間から漏れ出ないようにするための蒸気）などに使用する蒸気を供給する設備。給水ポンプにより水が供給される。

* 2 羽根車によりポンプ内に吸い込んだ水を整流するため、ポンプケーシングに固定されている羽根。



系統概略図